

会 議 録

会 議 の 名 称	平成３０年度第２回行田市女性活躍推進ネットワーク会議	
開 催 日 時	平成３０年１１月２８日（水） 開会：午後１時３０分・閉会：午後３時２０分	
開 催 場 所	行田市男女共同参画推進センター 学習室	
出席者（委員） 氏 名	山崎孝子委員（座長）、岡田恵美委員、吉田知弘委員、中村洋子委員、茂木美智代委員、小針陽子委員（代理人出席）、伊藤賀章委員、小山惣子委員、春田昇委員（名簿順、敬称略）	
欠席者（委員） 氏 名	吉澤篤人委員、新井弘美委員、根岸桃子委員、久保正子委員、西田信子委員、黒山美智子委員、坂詰恭子委員、竹井里美委員、宮本伸子委員、田代美江子委員、山田理絵委員、本田尚美委員、内沼真由美委員	
事 務 局	堀口修司（所長）、蓮沼佳代（主任）	
会 議 内 容	（１）報告事項 本年度セミナー等について （２）協議事項 ①女性活躍推進事業の協力依頼について ②平成３１年度女性活躍推進事業の事業案について （３）その他	
会 議 資 料	・会議次第 ・資料１ 平成３０年度女性活躍推進セミナーについて（報告） ・各セミナーアンケート結果報告書 ・資料２ 平成３１年度女性活躍推進事業（案）について ・「ぎょうだ男女共同参画フォーラム２０１８」チラシ ・「平成３０年度女性活躍フォーラム」チラシ	
そ の 他 必 要 事 項	傍聴者なし	
会 確 議 録 の 定	確 定 年 月 日	主 宰 者 記 名 押 印
	平成 年 月 日	⑩

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	・ 開会。 配布資料の確認。 ・ 本日の会議は、個人情報を取り扱う予定がないことから、原則公開とさせていただく。また、会議録については、委員名を明記の上、市政情報コーナー及び市ホームページにおいて公開させていただく。 本日の傍聴希望者はいない。
座長	・ それでは早速だが、議長を務めさせていただき、議事進行させていただきます。 それでは、女性活躍推進ネットワーク会議の議事の（１）本年度セミナー等について事務局に説明を求める。
事務局	・ 資料に基づき説明。
座長	・ １つの講座に対してグラフや感動を交えたアンケート集計を示していただいたが、納得できる集計結果だと思う。 料理や就職、パソコン、護身術など、とても幅広い内容の講座で参加者も多く得たように思われるが、委員の皆さまの意見はいかがか。中村委員はいかがか。
中村委員	・ 一番に護身術セミナーが目を引き、女性は参加出来ないのかと思った。若い方から６０代以上の方まで幅広く参加されている。世間では凶悪犯罪が増えているので、今度は女性も対象にすると良いと思った。
座長	・ やはり男性だけでなく女性も護身術を知っておくと良いと思う。 茂木委員はいかがか。

茂木委員	・ いろいろなアンケート結果を見て、非常に苦勞されたと思った。一つ確認だが、このネットワーク会議の目的を教えてください。また、先程、女性活躍の陰には男性がいるとのことだったが、女性活躍を推進する事業ならば、自己防衛セミナーにおいても女性を対象にした方が良いと思った。
事務局	・ 第1回ネットワーク会議の資料1および資料2のイメージ図で説明したが、「あらゆる分野における女性の登用・活躍の推進・継続して就業しやすい環境づくり」ということで、各種団体・機関と連携し、女性が継続して就業しやすい環境づくりを行うことを目的としている。また、あらゆる年代の方に向けたセミナーを開催して取組の周知・啓発を図っている。 ネットワーク会議では、委員の皆さまに団体の代表としてご意見をいただき、セミナーの企画・開催に繋げている。また、委員の皆さまを通じて周知いただき、多くの方にご参加いただいているところである。内閣府も男女共同参画社会を推進し取り組んでいるため、行田市も地域性に合った内容で市民が求めているセミナーを開催するためにネットワーク会議を開催しているので、是非、この場でいろいろなご意見を頂戴したいと思う。
座長	・ やはり、委員の皆さまも何のためにこの会議があるかということ念頭においてご出席いただきたいと思います。また、事務局は委員の皆さまからの貴重な意見を汲み取って、いろいろな有意義ある講座やセミナーを開催し、今後も広げていただきたいと思います。 次に高橋委員、ご意見はあるか。
高橋委員	・ 埼玉県女性キャリアセンターで行っている「在宅ワーカー育成セミナー」、「就職支援セミナー」を活用いただき有難い。在宅ワークは個人事業主なので、雇用よりハードルが高くなかなか難しい。8割の方が月収5万円未満といった世界だが、行田市の方はとても関心が高いと思った。今後とも女性キャリアセンターを活

伊藤委員	用いただき、お役に立てればと思う。 ・ いろいろなセミナーを実施していると思うが、最終的な目標が未だに分からない。セミナーを実施し、委員の意見を聞いてどうしたいのか。
事務局	・ 就職支援セミナーについては、実際に女性が出て行くために準備するためのセミナーである。本当は、参加された方が実際に就職したかまで追えれば良いと思う。 先日、受講したセミナーの講師が東京都大田区に所在する「特定非営利活動法人男女共同参画おおた」のセンター長だった。「おおた」は様々なセミナーを開催している施設で、セミナー開催後にも参加者に連絡を取って現況確認し、セミナーがどれくらい役立ったかを追っている。現況調査は理想的だが実行するのは難しいため、市民が要望するセミナーを一つでも多く開催し、女性活躍の推進に繋げることが出来ればと思っている。
座長	・ 受講してどのように利用したかまで知ることが出来れば良いと思うが、追跡はプライベートな部分もあるので難しいと思う。これらの幅広いセミナーを実施して、多くの情報を参加者に吸収してもらい、後々役立てていただくことが目的ではないかと思う。セミナーを実施することに意義があると思う。
伊藤委員	・ 実施報告は会議以外で周知しているのか。この場だけで報告するのではなく、行田市民に事業報告を周知すれば良いと思う。周知はホームページだけなのか。 また、ビューティー&キャリアアップセミナーや護身術セミナーのアンケートで「どのような講座やセミナーに参加したいと思いますか」という中のその他では、どのような回答があったのか教えて頂きたい。

事務局	・当センターで発行している情報紙にて事業報告として周知している。 - その他についてだが、ビューティー&キャリアアップセミナーでは物作り、護身術だとキックボクシングが挙げられていた。
伊藤委員	・その他欄でいろいろな良い意見が出ると良いと思う。
小山委員	・在宅ワーカー育成セミナーや親子料理講座は定員を超えて申し込みがあり、内容や開催場所が良かったのではないかと感じた。定員に満たないセミナーもアンケート結果を見ると、逆に目が行き届き参加者が有意義だったとのことで、そのようなことも大事であり良い講座だったと感じた。
座長	・素晴らしい講座なのに定員が満たないのは、本当に勿体無いと思う。ホームページ等でも周知しているが、なかなか人が集まらない。掲示板に貼ってあり、公民館などでチラシが配布されているのを目にするが、口コミのような人と人の繋がりがあると、もっと人が集まるのではないかなと思う。凄く良い講座ばかりなので、是非、皆さんも持ち帰って周知していただくとよろしいかなと思う。
春田委員	・個人的な話だが、私の3歳の子どもは料理をしていると楽しいと言ってお手伝いをする。親子料理講座では、親が料理をする姿を見ることができ、同じ年頃の子どもが集まるので子供同士の繋がりが持て良いと思う。また、今回はなかなか作らない和菓子の練り切りが作れるということで、知的好奇心の部分で面白い講座だったと思う。
座長	・子供同士コミュニケーションを図りながら美味しい物が出来るというのは素晴らしいことだと思う。子どもたちが料理に興味を湧くように、今後も継続して欲しいと思う。

吉田委員	・ビューティー&キャリアアップセミナーのアンケートで「就職時期をどのようにお考えですか」という質問で、「条件が整ったら」と回答した方が5名いるが、この条件とはどのようなことなのか。
事務局	・5名のうち3名が「子どもが幼稚園に通いだしてから」、「子の入園」、「居住地」と回答している。居住地とは、勤め先が居住地に近いということではないかと思った。
座長	・その講座は私も参加したが、参加者の中には、未就学児のお子さまを連れて、V I V Aの事業である「ひととき保育」へ託児して参加されていた。
岡田委員	・前回の会議で私がジェンダーフリーでと依頼したが、護身術については男性に限定した。ずっと納得がいかず、行政からこのような社会的精査をつけてしまうような発信をするのはあまり良くないと思う。次回からはジェンダーフリーの講座をやって欲しいと思う。 目的についてだが、行田市としてV I V Aで行う事業がどこを求めているかを確定しておく必要があると思う。政府が求めている女性活躍推進は主に女性に働いて欲しいという人材確保の観点からだと思うが、余りに偏りすぎて本当の意味での女性の活躍ではないと思う。私が思う女性活躍は、女性がやりたいと思ったことをやれることで、細かい選択肢でも対応できるような社会や地域を作っていくことだと思う。また、この会議の役割と考えている。 講座で人を集めることは、凄く難しいと感じている。委員が発信したことばかりに重きを置くと人が集まらないと思う。やりたい講座と受けたい講座の両方の意見を聞き、バランスの取れた講座で発信や意識付けをするのが行政の役割だと思う。 親子料理講座のアンケートで「男は仕事、女は家庭という男女役

	割分担の考え方に同感しますか」は、やはり意識だと思う。一番多い回答は、「同感しない」になってきている。少ないデータだが、世の中の意識が変わってきていると感じ取れるが、「どちらともいえない」「同感する」という回答は、まだ一昔前の性的役割分業のような意識を持つ方がいるということなので、そのようなところに発信していくことが重要だと思う。性別で分けずに対象を決めず募集した上で、皆さんに選んでもらうというスタイルを取った方がより良い講座が出来ると思う。
中村委員	・私は自治会女性部の代表として出席している。そもそも「女性部」といって女性を前面に出すこと自体どうなのかなと思う。男女を分けて、本来は一つの自治会の組織として活動するものだと思う。それと同様に「女性活躍推進」というのは、まだまだ女性の活躍が少ないため、多くの女性を活躍させて「女性」が頭に付かなくなる組織にするというのが最終的な目標ではないかと私は思っている。 昨年、女性政策提言講座に参加させていただいたが、その中で自治会の中に女性を入れるような仕組みが欲しいと気付かされた。最終的には「女性」や「女性活躍」と付かなくなることを目指すという意味で、幅広くいろいろな講座を男女の区別なく募集していくのがベストではないかと思う。
座長	・幅広いご意見をいただき、これからに活かせると良いと思う。 それでは、議事（２）協議事項①女性活躍推進事業の協力依頼について事務局に説明を求める。
事務局	資料に基づき説明。
座長	・いろいろ楽しそうで「自主防災セミナー」といった役立つような講座が目白押しなので、委員の皆さまも周りの方々にお声掛けして周知いただき、ご自身も参加していただきたい。

事務局	では、議事（２）②平成３１年度女性活躍推進事業の事業案について事務局に説明を求める。 資料に基づき説明。
座長	・来年度も幅広いセミナーがあり楽しみである。参加や周知のご協力をお願いしたい。
事務局	・各セミナーを開催する曜日や時間等について、事務局としてセミナーを実施してきたが、親子料理講座と男性料理講座は土曜日に開催している。先程のアンケート結果の中では、平日でも参加された方は良かったという感想をいただいたが、参加される方が特定されてしまう。やはり、一人でも多くの方に参加していただきたいと思い、来年度は出来る限り土曜日の開催を考えている。
座長	・今年度開催予定だった「終活セミナー」が無くなってしまったので残念に思っていた。他で開催した終活セミナー講座に参加したが、凄い人数が参加し、とても盛り上がった。年齢的にも自分に迫っていることなので、来年度は取り上げて欲しいと思う。他に何かご意見あるか。
茂木委員	・全体的に楽しみである。
岡田委員	・今年度の「コミュニケーション力向上セミナー」は、女性にも男性にも男女共同参画の視点からものすごく役立つものだと思うので、こちら側としても発信したほうが良いと思った。応募がまだ少ないということだが、募集や発信の仕方が原因だと思う。行ってみたいと思わせる題名にする必要がある。面白い要素を少し入れ、皆が興味あることに絡めた題名をつけるだけで反応が全然変わってくると思う。集め方も凄く重要だと思うので、対象に合った題名にするなど工夫していただきたい。例えば「コミュニケ

	ーション力」というより「人間力」といったように少し変えたものにすれば参加者も多くなるのではないかと思った。 これに関連して思ったのが事業案として挙げられている「ビジネス力アップセミナー」だが、商工会議所なら良いと思うが情報紙 VIVA などを見ている方で「ビジネス力アップセミナー」と聞いて反応する方は少ないと思う。 また、「自主防災セミナー」は、男女共同参画の視点からの防災ということで凄く良いと思った。「終活セミナー」も男女共同参画の視点からという要素を入れていただくことを強く希望するが、葬儀会社や法律家なども行っている巷によくあるセミナーだと思う。それを VIVA ならではのするためには、やはり男女共同参画の視点を必ず入れる必要があると思う。そもそも終活とは終わっていくことに対しての準備なので、それよりも今を生きるという意味で終活の準備を前提として自分の人生を振り返り、やり残した事、やりたかった事、今から出来ることを考えていく機会に繋げていただけたらより良いものになると思う。
座長	・「終活セミナー」といっても、これからをいかに有意義に自分らしく生きるかといったようなものに出来ると良いと思う。
伊藤委員	・「終活セミナー」と男女共同参画がどのように繋がるのか伺いたい。
座長	・個人的な意見だが、男女共同の生活を送っている。そうすると、どちらが先に亡くなるのかといったことが目の前に迫ってくる。捉え方はそれぞれ違うと思うが、どちらが看取るかということは分からないので、やはり男女共同参画の視点で考えることだと思っている。
伊藤委員	・タイトルを考えるのも難しいとは思いますが、「終活セミナー」でなく、分かりやすいタイトルで行う必要があると思う。

事務局	・事業案のタイトルについては、実施が決定し、講師とも話し合っ て決めるつもりである。 今回の「コミュニケーション力セミナー」は、この会議でコミュニ ケーションのセミナーを希望されたので企画した。やはりコミュニ ケーションを求めたのであれば、そのまま載せたほうが皆に 分かりやすくお伝え出来るだろうと思い、そのまま使った。 また、「就職支援セミナー」についてだが、これは県から提示さ れたテーマを市で選択して開催したので、来年度は違ったテーマ を選択すれば違った内容で出来ると思う。
高橋委員	・「就職支援セミナー」はいくつかメニューがある。
中村委員	・開催日を土曜日にすると言っていたが、終活セミナーなどはある 程度の年齢の方が参加されると思うので、平日でも良いと思う。
事務局	・先日、朝のテレビ番組を見ていたらエンディングノートについて 街頭インタビューしていた。20代の女性たちが終活にとっても興 味があると言っていたので、終活に年齢は関係無いと驚いた。 開催日については、各セミナーの内容を考慮して決めていきたい と思う。
春田委員	・以前、公民館に勤務していたが、平日の午前午後は仕事を退職さ れた年齢の方が多く、夜間は仕事終わりの方の利用が多いといっ たように、時間帯によって年齢層が全く違った。土曜日だと幅広 い年齢の方が参加しやすいと思うが、日曜日だと翌日から仕事の ため利用者が少ない。 セミナーの内容にもよるが、「就職支援セミナー」などは平日の 午前午後は難しいと思うし、「親子料理講座」は土曜日が良いと 思う。企画の内容で対象と時間はある程度決まってしまう気がする。

座長	・やはり人が来てくれないと実施する意味が無いと思うので、対象者によって曜日や時間を決めていく必要があると思う。
高橋委員	・「パソコン講座」と「コミュニケーション力向上セミナー」は一括してビジネスカアップセミナーということなのか。集客を重視したためにビジネスに使うという目的が薄いのではないか。目的がもう少しはっきりすると、セミナーの内容や組み立てが出来、より実践的になるのではないかという印象を持った。
事務局	・「ビジネスカアップセミナー」の説明の中で、今年度の「コミュニケーション力向上セミナー」は仕事にも活かせるという意味で申し上げた。「コミュニケーション力向上セミナー」を実施する目的は、皆さんが日常でコミュニケーションがより良く図れるようにということで開催したセミナーである。
座長	・コミュニケーション力というのは、ビジネスだけでなくいろいろな人との関わり全てなので、広い意味で捉えていただいて受講していただくと参考になると思う。
小山委員	・「在宅ワーカー育成セミナー」や「親子料理講座」は参加者が凄く多かったが、来年度申し込みが多い場合、もう一度開催はするのか。
事務局	・「在宅ワーカー育成セミナー」は県と3市共催なので、2回目を開催する場合は、行田市のみ事業として開催することになると思う。
座長	・来年度の「在宅ワーカー育成セミナー」は行田市が担当だが、開催場所は決定しているのか。
事務局	・会場と駐車場の関係もあるので検討中である。今年度の会場は駐

吉田委員	車場が少なく大渋滞したため、ある程度の駐車場が確保できる場所になると思う。 ・セミナーの内容や対象の年齢に沿って、開催日や時間が変わってくると思う。一度受講した方は、次回も同様だろうと思うのではないかと思うので、前回実施した曜日と時間で開催するというのが好ましいと思う。
座長	・いろいろご意見いただき有難い。今後このような有意義なセミナーが実施され、沢山参加していただき成功してもらいたい。 それでは、議事の（３）その他について、事務局に説明を求める。
事務局	・その他として、３点連絡事項がある。 １点目として、男女共同参画推進事業所表彰だが、１２月１６日に開催する男女共同参画フォーラムにおいて「株式会社テスココンポ」の表彰が決定したので報告する。今年度はフォーラムの会場を商工センターに移し、講演会では落語家の春風亭鹿の子氏をお迎えする。委員の方々に都合のつく方は、是非、御参加いただきたい。 ２点目として、本日配布した資料に一般社団法人女性労働協会からの情報提供があったのでよろしくお願いしたい。 ３点目として、次回３回目ネットワーク会議を２月に実施する予定である。詳細が決定し次第、追って開催通知を送付させていただく。
議長	・何か質問等あるか。 それでは、本日の議事は全て終了した。これをもって議長の任を解かせていただく。
事務局	・本日のご意見を活かし、今後の事業実施に活かして生きたいと思う。フォーラムは、委員の皆さまには是非ご参加いただきたいの

	でよろしくお願いしたい。 では、以上で閉会とする。
--	------------------------------